

安全データシート

2021年9月29日

§1. 製品および会社情報

製品名 : イエロー オーカー (PG 030、PG 230)

会社名 : ホルベイン工業 (株)
 住所 : 542-0064 大阪市 中央区上汐 2-2-5 (本社)
 電話 : 06-6191-7722

担当部署・緊急連絡先 : 技術部
 住所 : 579-8063 東大阪市 横小路町 4 丁目 10 番 52 号
 電話 : 072-985-1221
 作成者 : 荒木豊

§2. 危険有害性の要約



危険分類 : 適用外
 物理的及び化学的危険性 : 区分外
 特定の危険有害性 : 粉塵として作用し、硬度を有する塵埃として眼球を傷つけ得る。皮膚に付着したままにすると炎症を起こすことがある。
 GHS 分類・表示 : 適用外 (粉塵として作用する上での損傷性を考慮した色材関係での表示例はない。適用される場合は左図を用いる)

§3. 組成及び成分情報

成分 単一製品・混合物の区別 : 単一製品 (出自としての単一製品。
 天然産の未加工品なので、夾雑物・不純物を少なからず含む)

組成 (化学名又は一般名)	化学式又は構造式	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
天然黄土 (C.I. Pigment Yellow 43、C.I. No.77492) *		64294-91-3	-
* : 主成分 : 水和酸化鉄	Fe(OH) ₂	51274-00-1	1-1073
副次成分 : ケイ酸アルミニウム	Al ₂ Si ₂ O ₃ (OH) ₄	12141-46-7	-
炭酸カルシウム	CaCO ₃	471-34-1	1-122

§4. 応急措置

吸入した場合 : 鼻をかませ、うがいをさせる
 皮膚に付着した場合 : 汚れを落とした後、皮膚についた部分を水および石鹼で洗い流す。
 眼に入った場合 : 絶対に擦らず、直ちに清浄な流水で 10 分以上洗った後、医師の手当を受ける。
 飲み込んだ場合 : 単なる土なので、少量なら問題はない。必要に応じて (量に応じて) 吐き出し、口中を水でよくすすぐ
 医師に対する特別注意事項 : 土そのものと告げる

§5. 火災時の措置

燃焼しないので適用外

§6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 換気を行う。

- 保護具の装着 : 取り立ててないが汚染素材なので飛散を伴う環境下の場合は防塵マスクを着用するのが好ましい
- 環境に対する注意事項 : 特別にはない
- 除去方法 : 着色粉末なので、飛散や付近の汚染に注意し、真空式吸引器にて空容器に回収または掃きとり、ウエースなどで拭き取る。

§7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 飛散しやすい粉末なので、風上から作業するなど留意し、吸い込まぬようにする。取り扱い後は手洗い、うがいを励行する。顔料の粉塵は、大気汚染防止法の上乗せ基準による条例などにより、「煤塵」として規制される事がある。
- 設備対策 : 粉塵が作業場を汚染しないように、局所排気装置や集塵装置を設けるのが望ましい。
- 保管 : 乾燥した場所に保管のこと。その他とくには無い

§8. 曝露防止及び保護措置

- 曝露防止 : 局所排気・全体排気装置を設けるのが望ましい
- 許容濃度 : 第2種粉塵として $4\text{mg}/\text{m}^3$ (日本産業衛生学会)
- 保護措置 : 必要に応じ、防塵マスクを着用する。

§9. 物理的および化学的性質

- 色・形状 : 黄色粉末
- 臭気、pH : 適用外
- 物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲
- 沸点、沸騰範囲 : 適用外
- 融点 : 1538°C
- 引火点、発火点、燃焼範囲、爆発特性(爆発限界) : 適用外
- 蒸気圧、蒸気密度 : 適用外
- 比重 : 3.1
- 溶解性 : 水に不溶

§10. 安定性及び反応性

- 燃焼性 : 不燃性
- 安定性 : 通常取扱条件下で安定。接触性危険物も知られていない。
- 反応性 : なし
- 避けるべき材料、避けるべき条件 : なし
- 危険有害な分解生成物 : なし

§11. 有害性情報

- 想定される非常事態の概要 : 特記すべき事柄はない
- 危険有害成分・危険有害不純物 : なし(急性ないし慢性疾患を示した文献はない)
- 急性毒性
- 経口毒性 : $\text{LD}_{50} = 5,000 \text{ mg}/\text{kg}$ 以上(ラット)
- 吸入毒性 : 一時的な接触では健康に重大な影響をおよぼすものではない。過度の接触は慢性気管支炎や喘息などの兆候の原因になる可能性が推定されるが、データ、事例、知見は無い。
- 局所効果 : 眼球への重篤な損傷性/眼刺激性 : 薬物としての眼球刺激性はなく、眼組織を損傷しないが、微細な固体粉末なので物理的に作用して、人によっては刺激を受け、炎症を起こす事がある。
- 経皮毒性 : 本来的には皮膚刺激性はないが、削摩された粉体なので、何度も繰り返して(あるいは長時間)接触すると、刺激を生じ、皮膚炎を起こし得る。
- 感作性・がん原性・慢性毒性・長期毒性・変異原性・催奇形性・生殖毒性 : データなし・知見なし

その他： 毒性を指摘される物質ではないが、高濃度の吸引試験にて、呼吸器官の粘膜に炎症・顔料の付着・鱗状皮膜形成の症状を生じる可能性があるため、一般の粉塵に対するのと同様の予防措置を講じる。

§12. 環境影響情報

生態毒性・残留性・分解性・生体蓄積性・土壌中の移動性・移動性・残留性／分解性・生体蓄積性・魚毒性： データ、知見なし

§13. 廃棄上の注意

不燃性着色粉として、廃棄物に関する法・条例に従って処理する。多量であれば内容を明記して産業廃棄物として処理する。

§14. 輸送上の注意

国連分類、国連番号： 定義上の危険物に該当しない
パッキング グループ／容器等級： 適用外

§15. 適用法令

適用法令： 水質汚濁防止法、労働安全衛生法（粉塵障害防止規則）
非適用法令： 化審法、消防法、毒劇物取締法、船舶安全法・通産省告示
本品は、ASTM D4236 に則って、ACMI（美術工芸協会）に準拠する。

§16. その他

- * 本シートは、製品を安全にご使用頂く為に必要な注意事項をまとめたもので、通常的な取り扱いを対象としています。使用方法は、これをご参照の上で使用者の責任に置いてお決め下さい
- * 記載内容は情報提供であって、いかなる保証を与えるものではありません
- * 記載情報は当社所有の情報によっていますが、その完全さを保証するものではありません
- * 記載内容は法令の改定や新しい知見によって変わる事があります